

出前授業



日本の伝統を学ぶ「茶の湯体験」



たてわり班活動

本物に触れるからこそ，心が動く

～ その道のプロに学び，様々な選択肢を手に入れる ～



帯小では毎年各学年2本程度の出前講座が行われます。その意義は、本物こそ説得力があるということです。世の中には様々な仕事や文化，習慣があります。その道に生きる人，その道に人生をかける人，それを多くの人に受け継がせることなど，その道のプロフェッショナルな人々の言葉には重みがあり，説得力があります。

教科書からでは学べない本物の学びを大切に，実感することを大切にした教育活動の展開にも力を入れています。

